

「産業界との融合的連携研究プログラム」の 2009年度（平成21年度）研究課題を募集

独立行政法人理化学研究所（野依良治理事長）は、2008年9月1日から、「産業界との融合的連携研究プログラム」の2009年度分新規研究課題の募集を開始します。

産業界との融合的連携研究プログラムは、理研知的財産戦略センター（斎藤茂和センター長）が、産業界との新しい連携の試みとして2004年度から展開しているもので、企業主導のもとに研究課題の提案およびチームリーダーを受け入れて、理研内に時限的研究チームを編成するという開発側のイニシアティブを重視した研究プログラムです。

理研知的財産戦略センターは、理研で創出した幅広い分野の研究成果や最先端技術を広く社会に普及、または技術移転を行うなど、研究成果の社会還元を実現するための取り組みを行っていますが、このような技術移転を効果的に進めるためには、リレー競技の“バトンゾーン”、すなわち、理研の研究者と産業界の研究者・技術者が、一定の期間、同じ方向に全力で突き進む場が必要であると考えています。

このバトンゾーンに当たる本プログラムは（1）企業のニーズに基づいた研究テーマの設定（2）研究計画の共同作成（3）企業からのチームリーダーの受け入れ（4）理研と企業の研究者が参加する時限の研究チームの編成（5）理研の研究設備などの活用、という特徴のもとに研究を実施します。

現在、2004年度および2005年度に採択した課題について、6チームが研究を行っており、この10月からは、新たに2008年度に採択した課題の2チームが発足する予定となっています。

本プログラムは、企業のイニシアティブを重視した理研の新しい技術移転の仕組みで、参加企業にとって大きな魅力となっています。理研は今回の募集（提出締め切り：2008年11月25日（火）当日必着）に伴い、事前相談窓口^{*1}を開設するとともに、研究人材の情報提供として研究者データベース^{*2}を公開しています。

理研は、本プログラムを通じて、バトンゾーンというユニークなプラットフォームを提供し、産業・社会との関係の一層の強化を図り、日本の産業技術の新しい展開に貢献していきます。

1. 産業界との融合的連携研究プログラム

産業界との融合的連携研究プログラムは、これまでに理研で蓄積してきた、あるいは、新たに生まれつつある研究資産を活用して、企業のニーズに適合した研究課題について、企業のイニシアティブのもとに、共同研究を実施することを特徴としています。

本プログラムは、企業と理研が一体となって研究を進める「パラレルモデル」を具現化しているものです。パラレルモデルとは、公的研究機関が生み出した有望な技術や特許を企業が実用化する「リニア（直線）モデル」に対し、研究機関側と企

業側が基礎・応用のいずれの段階からでも、共に研究開発を進める「併走」モデルで、リレーに例えるとバトンゾーンに当たります。

2008年8月現在、2004年度および2005年度から開始した、以下の6チームが研究を展開しています。

- ・次世代ナノパターニング研究チーム（東京応化工業株式会社）
超薄膜コーティングをベースとする次世代ナノパターニングの実用化
- ・ナノ機能材料研究チーム（SUMCO TECHXIV 株式会社）
ひずみ制御によるナノ機能材料の開発
- ・高効率LEDデバイス研究チーム（松下電工株式会社）
高効率LEDを用いた照明用デバイスの研究
- ・エラストマー精密重合研究チーム（ブリヂストン株式会社 他1社）
錯体触媒を用いたエラストマーの精密重合手法の研究開発
- ・ナノ粒子測定技術研究チーム（株式会社島津製作所）
ナノ粒子を対象とした測定技術の開発研究
- ・次世代移動体通信研究チーム（株式会社カオスウェア）
脳型信号処理に基づく次世代移動体通信方式の研究開発

また、2008年10月から、2008年度に採択した課題について、新たに2チームを設置して研究を開始することとなっています。

2. 募集内容

- ・ 応募条件
理化学研究所の研究成果を活用して、実用化・製品化を目指す課題。
- ・ スケジュール
9月1日（月） 事前相談受付、提案募集開始
11月25日（火） 提案募集締め切り
12月 採択提案可否内定、共同研究計画書作成、共同研究契約協議
4月 共同研究契約締結、研究チーム設置、研究開始

（問い合わせ先）

独立行政法人理化学研究所

知的財産戦略センター 企画戦略チーム

今里 一之（いまざと かずゆき）

Tel : 048-462-5459 / Fax : 048-462-4718

(報道担当)

独立行政法人理化学研究所 広報室

Tel : 048-467-9272 / Fax : 048-462-4715

Mail : koho@riken.jp

<補足説明>

※1 事前相談窓口

産業界との融合的連携研究プログラムでは、制度内容などの説明や研究開発課題の設定などを含めた事前相談窓口を設置し、随時問い合わせに応じています。

(問い合わせ先は、知的財産戦略センター企画戦略チーム、

TEL : 048-462-5459、E-mail : yugo@riken.jp)

※2 研究者データベース

連携研究に積極的に参加を希望する理研側（在籍）の研究者を募集・登録を行うことで、産業界に発信するデータベース（研究者データベース）の整備を進めており、現在 157 人の研究者を掲載している。このデータベースは「理研の研究人材、研究開発課題のショーウィンドー」の役割を果たすもので、産業界側が必要とする研究開発課題の提案に欠かせないデータとして活用することになる。